

考查項目別運用表

1. 土木工事

(土木工事に付帯する機械設備工事、電気設備工事、通信設備工事、受変電設備工事を含む。)

別紙-1 1 考查項目別運用表(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	細別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。 <input type="checkbox"/> その他【 理由: _____】 <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満..b 評価値が80%未満.....c</p>			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。				

考查項目	細別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
1. 施工体制	II. 配置技術者(現場代理人等)	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。 <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。 <p>【監理(主任)技術者を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> その他【 理由: _____】 <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満..b 評価値が80%未満.....c</p>			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。				

別紙-1 2 検査項目別運用表(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

検査項目	細別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> その他【 理由：_____】 <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……a 評価値が80%以上90%未満…b 評価値が80%未満……c</p>			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。				

検査項目	細別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	II. 工程管理	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> その他【 理由：_____】 <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……a 評価値が80%以上90%未満…b 評価値が80%未満……c</p>			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。				

別紙-1 **3** 考查項目別運用表(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	細別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 <p>理由: _____</p>			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満..b 評価値が80%未満.....c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>	

考查項目	細別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	Ⅳ. 対外関係	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 <p>理由: _____</p>			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満..b 評価値が80%未満.....c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>	

別紙-1 **4** 考査項目別運用表(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		※ ばらつきの判断は別紙-7参照。 ① 出来形の評価は、工事全般を通じて評価するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は、C評価とする。				

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 機械設備工事 上記欄によらず、当該欄で評価	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満..b 評価値が80%未満.....c		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。		

別紙-1 **5** 考查項目別運用表(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 電気設備工事 通信設備工事・受変 電設備工事 上記欄によらず、当 該欄で評価	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫している。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書のとおり施工している。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを、定期的実施している。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> その他【 理由： _____】			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満...b 評価値が80%未満.....c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。	

別紙-1 **6** 考查項目別運用表(監督員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		※ ばらつきの判断は別紙-7参照。 ① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で品質管理を行うものである。 ④ 品質管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。				

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 機械設備工事 上記欄によらず、当該欄で評価	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)の内容が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		●判断基準 評価値が90%以上……a 評価値が80%以上90%未満…b 評価値が80%未満……c				

別紙-1 **8** 考查項目別運用表(監督員)

【記入方法】 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	細別	工夫事項	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	【施工】 <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 ICTを活用した工事。詳細は「千葉県県土整備部ICT活用工事試行要領」による。 <input type="checkbox"/> 2点の加点 <input type="checkbox"/> 1点の加点 ※本項目は2点の加点若しくは1点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。	【その他】 <input type="checkbox"/> その他【理由: _____】 <input type="checkbox"/> その他【理由: _____】
		【品質】 <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の高品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 配筋、溶接作業等に関する工夫。 【安全衛生】 <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。 ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労務者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。	
	記述評価 ✓マークを付した評価内容を詳細記述	評価点: _____ 点	【創意工夫の詳細評価】 工夫の内容及び具体的内容を記載

- ※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- ※2. 評価は各項目において1つ✓点が付されれば1、2点で評価し、最大7点の加点評価とする。
- ※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- ※4. 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。

別紙-2 1 考查項目別運用表(主任監督員)
 [記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	細別	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
2. 施工状況	II. 工程管理	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> その他【 _____ 】</p> <p>理由: _____</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p>				

考查項目	細別	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
2. 施工状況	III. 安全対策	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。</p> <p><input type="checkbox"/> その他【 _____ 】</p> <p>理由: _____</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p>				

別紙-2 3 考查項目別運用表(主任監督員)

【記入方法】該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 【 _____ 】</p> <p>理由: _____</p> <p>●判断基準</p> <p>※上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。</p>				

【記入方法】 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考 査 項 目	法令遵守等の該当項目一覧表																																		
9. 法令遵守等	<p>○工事事故等による減点</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:80%;">措 置 内 容</th> <th style="width:20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 該当なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上</td> <td style="text-align: center;">-20点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-15点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-13点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5. 文書注意</td> <td style="text-align: center;">- 8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6. 口頭注意</td> <td style="text-align: center;">- 5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、口頭注意以上の処分がなかった場合又は未確定の場合 (特例事故は含まない。)</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> </tr> </tbody> </table> <p>○総合評価項目不履行による減点</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:75%;">措 置 内 容</th> <th style="width:10%;">点 数</th> <th style="width:15%;">対象外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 入札時(契約後)の技術提案を満足できなかった。または履行しなかった場合</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> <td rowspan="6"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 受注後、下請業者の変更により県内業者が下請請負金額の契約予定割合区分を満たさなかった場合</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 受注後、指定品目とした県産品の活用が図られなかった場合</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 受注後、当該工事で活用するとして新技術等が活用されなかった場合</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5. 受注後、配置予定技術者の能力を満足できなかった。</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6. 受注後、当該工事で活用するとしてICT施工技術が活用されなかった場合</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> </tr> </tbody> </table> <p>① 本評価項目(9.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。 ② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。 ③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、特例監理技術者、監理技術者補佐、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。 ④ 「特例事故」とは、(1)被害が軽微であり、相手方の了解が得られている場合 (2)受注者が十分な安全対策を行っており、受注者の責を問えない場合 (3)通勤時等、契約図書(設計図書)の記載内容以外の作業による場合 (4)その他、工事と事故の因果関係が特定できない場合 等 ⑤ 上記④に該当する場合は、事故調査を行った上で、工事担当課長の判断により、「特例事故」とし工事事故等による減点の対象外とすることができる。</p> <p>総合評価項目不履行による減点 <input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 対象外</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 ・ 2 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 ・ 3 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。 ・ 4 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 ・ 6 建設業法に違反する事実が判明した。(例)一括下請け、技術者の専任違反等 ・ 7 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 ・ 8 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 ・ 10 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 ・ 11 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 ・ 12 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 ・ 14 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 ・ 15 その他 【 <p style="text-align: right;">理由: _____】</p>	措 置 内 容	点 数	<input type="checkbox"/> 該当なし		<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	-20点	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8点	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5点	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、口頭注意以上の処分がなかった場合又は未確定の場合 (特例事故は含まない。)	- 3点	措 置 内 容	点 数	対象外	<input type="checkbox"/> 1. 入札時(契約後)の技術提案を満足できなかった。または履行しなかった場合	- 3点		<input type="checkbox"/> 2. 受注後、下請業者の変更により県内業者が下請請負金額の契約予定割合区分を満たさなかった場合	- 3点	<input type="checkbox"/> 3. 受注後、指定品目とした県産品の活用が図られなかった場合	- 3点	<input type="checkbox"/> 4. 受注後、当該工事で活用するとして新技術等が活用されなかった場合	- 3点	<input type="checkbox"/> 5. 受注後、配置予定技術者の能力を満足できなかった。	- 3点	<input type="checkbox"/> 6. 受注後、当該工事で活用するとしてICT施工技術が活用されなかった場合	- 3点
措 置 内 容	点 数																																		
<input type="checkbox"/> 該当なし																																			
<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	-20点																																		
<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点																																		
<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点																																		
<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点																																		
<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8点																																		
<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5点																																		
<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、口頭注意以上の処分がなかった場合又は未確定の場合 (特例事故は含まない。)	- 3点																																		
措 置 内 容	点 数	対象外																																	
<input type="checkbox"/> 1. 入札時(契約後)の技術提案を満足できなかった。または履行しなかった場合	- 3点																																		
<input type="checkbox"/> 2. 受注後、下請業者の変更により県内業者が下請請負金額の契約予定割合区分を満たさなかった場合	- 3点																																		
<input type="checkbox"/> 3. 受注後、指定品目とした県産品の活用が図られなかった場合	- 3点																																		
<input type="checkbox"/> 4. 受注後、当該工事で活用するとして新技術等が活用されなかった場合	- 3点																																		
<input type="checkbox"/> 5. 受注後、配置予定技術者の能力を満足できなかった。	- 3点																																		
<input type="checkbox"/> 6. 受注後、当該工事で活用するとしてICT施工技術が活用されなかった場合	- 3点																																		

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	細別	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約書第19条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り(完成)検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 理由： _____】 			<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……a</p> <p>評価値が80%以上90%未満…b</p> <p>評価値が80%未満……c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>	

別紙-3 2 考査項目別運用表(専門検査員)
 [記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	細 別	a	a`	b	b`	c	d	e	
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
		<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____							
		※ ばらつきの判断は別紙-7参照。		① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は、C評価とする。					

考査項目	細 別	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 機械設備工事 上記欄によらず、当該欄で評価	<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____					<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
		●判断基準 評価値が90%以上……a 評価値が80%以上90%未満…a' 評価値が70%以上80%未満…b 評価値が60%以上70%未満…b' 評価値が60%未満……c		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。				

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	細別	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 電気設備工事 通信設備工事・受変 電設備工事 上記欄によらず、当 該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 理由: _____】 <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満..a' 評価値が70%以上80%未満..b 評価値が60%以上70%未満..b' 評価値が60%未満.....c</p>					<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

別紙-3 **4** 考査項目別運用表(専門検査員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	コンクリート構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】						
		理由: _____						
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※ 別紙-7を参照 上記該当あれば・・c						

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

別紙-3 **5** 考查項目別運用表(専門検査員)
 [記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	土工事 (切土、盛土、堤防等工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。 </div>						

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不能
	50%以下	80%以下	80%を	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ	護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
II. 品質	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床堀箇所湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																				
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
		<input type="checkbox"/> コンクリートブロック張等にクラックがある場合、進行性又は有害なクラックはなく、発生したクラックには適切な処置を行っている。 ※別紙-7を参照 上記該当あれば・・c																																			

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
		●評価対象項目 【工場製作関係】 <input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【理由: _____】						
		【架設関係】 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【理由: _____】						
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。						

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可
	50%以下	80%以下	80%を	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d やや劣っている	e 劣っている																											
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																											
		●評価対象項目 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																	
		【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																	
		【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																	
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。																																	
						●判断基準 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																															
	50%以下	80%以下	80%を																																
90%以上	a	a'	b	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
3. 出来形及び出来ばえ	法面工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
II. 品質		●評価対象項目 【共通】 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____ 【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____ 【コンクリート又はモルタル吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____ 【現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____							
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。							

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不能
	50%以下	80%以下	80%を	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

別紙-3 **13** 考查項目別運用表(専門検査員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ	塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 理由： _____ _____					●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																			
		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</td> </tr> <tr> <td>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</td> </tr> <tr> <td>③ 評価値() = 評価数() / 対象評価項目数()</td> </tr> <tr> <td>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。</td> </tr> </tbody> </table>							① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。	③ 評価値() = 評価数() / 対象評価項目数()	④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。																									
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。																																					
② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。																																					
③ 評価値() = 評価数() / 対象評価項目数()																																					
④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。																																					

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d やや劣っている	e 劣っている																												
3. 出来形及び出来ばえ	トンネル工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設方法及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分(支保工パターン含む)の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等を除いた後に、吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密着するよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を清掃した上、湿潤状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎが同一線上で施工していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 理由： 																																		
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準																													
					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																		

別紙-3 18 考查項目別運用表(専門検査員)
 【記入方法】該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	修繕工事 (橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p>●判断基準</p> <p>※ 該当項目が6項目以上・・・a</p> <p>※ 該当項目が5項目・・・a`</p> <p>※ 該当項目が4項目・・・b</p> <p>※ 該当項目が3項目・・・b`</p> <p>※ 該当項目が2項目以下・・・c</p> <p>注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e	
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	機械設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)を整理し品質の確認ができる。 □ 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 □ 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 □ 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 □ 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 □ 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 □ 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 □ 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。 □ 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 □ 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。 □ 完成図書(取扱説明書)に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。 □ 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 □ 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるように工夫していることが確認できる。 □ 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 □ バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 □ 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 □ 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 □ 建造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 □ 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 □ その他【 _____ 】 <p>理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満..a' 評価値が70%以上80%未満..b 評価値が60%以上70%未満..b' 評価値が60%未満.....c</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>		

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 <p>理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満..a` 評価値が70%以上80%未満..b 評価値が60%以上70%未満..b` 評価値が60%未満.....c</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>	

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	通信設備工事・受変電設備工事	<p>●評価対象項目</p> <p>電気</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる証明書等を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が所定の能力を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を工場試験記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 <p>理由: _____</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満..a` 評価値が70%以上80%未満..b 評価値が60%以上70%未満..b` 評価値が60%未満.....c</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>	

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ	落石防止工事(落石防止ネット、落石防止柵)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 材料の規格がミルシート等で確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトや連結金具の締付が適切に施行されている。 <input type="checkbox"/> アンカーや網の重ね合わせが設計書どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> ワイヤーが適切に緊張されている。 <input type="checkbox"/> 端部の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 <input type="checkbox"/> 理由: _____																																			
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ	シールド工事・推進工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 日々計測・管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セグメントや推進管が損傷しないよう配慮されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 接合部が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 裏込め材等の注入が適切に施工されていることが、記録から確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 <input type="checkbox"/> 理由: _____																																			
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	管路工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 管材料は日本水道協会検査証明等、品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 接合作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 接合面が適切な処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 接合器材の管理・取扱が適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 接合結果が記録され、確認できる。 <input type="checkbox"/> 管布設状況の記録がなされ、整理されている。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 施工条件に適した方法で作業が行われている。 <input type="checkbox"/> 管の下端、側部の締固めが均等に実施されている。 <input type="checkbox"/> 付属構造物にきめ細かな施工が伺える。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																			
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	軽量盛土工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に、又段切りが行われていることなど、施工上の必要な基面措置がなされてる。 <input type="checkbox"/> 材料の積重ね、緊結、締固め等が適切であり、施工に細かい配慮が伺える。 <input type="checkbox"/> 施工中の雨水対策(降雨、流水等)が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 透水シート、暗渠排水等の付帯施設が適切に施工され、地山等との取り合いが良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 軽量材自立面の壁面保護工事、本工法に係る付帯施設が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																			
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ	さく井工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 工事に先立ち地下水に対する地盤調査等の分析が入念になされている。 <input type="checkbox"/> 掘削記録及び電気検層結果等が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> 揚水試験が仕様書どおり適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 孔内の仕上げが仕様書どおり適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 掘削中の孔壁保護が入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> フィルター材、埋め戻し等が入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> ケーシング等挿入、接合作業等が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																			
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準																														
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td>ばらつきで判断不可</td> </tr> <tr> <td></td> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可		50%以下	80%以下	80%を		評価値	90%以上	a	a'	b		75%以上90%未満	a'	b	b'		60%以上75%未満	b	b'	c		60%未満	b'	c	c	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
評価値	90%以上	a	a'	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c																																	
	60%未満	b'	c	c																																	

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ	グラウンド・コート舗装工事(野球場・グラウンド・芝舗装・テニスコート等)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、CBR値測定、プルローリング等を行い、支持地盤(路床)の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工基盤が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切で、保管状態が良い。 <input type="checkbox"/> 混合土、床土の配合試験(土壌試験)が行われており、品質の規格(粒度、含水比、透水係数、硬度、土壌改良材等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層(混合土等)の品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 植生(芝)の種類、品質、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																			
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準																														
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td>ばらつきで判断不可</td> </tr> <tr> <td></td> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可		50%以下	80%以下	80%を		評価値	90%以上	a	a'	b		75%以上90%未満	a'	b	b'		60%以上75%未満	b	b'	c		60%未満	b'	c	c	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
評価値	90%以上	a	a'	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c																																	
	60%未満	b'	c	c																																	

別紙-3 25 考查項目別運用表(専門検査員)
 [記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																																		
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																																		
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	防球ネット工事 防砂ネット工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																		
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で、正確な施工方法が伺える。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 主柱および支柱の配置、根入、根柵位置、建柱角度等が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 主ワイヤーおよび補助ワイヤー等の設置(張具合、取付金具等)が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットの張高、継目(重ね処理等)、張具合等が適切である。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																								
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可			50%以下	80%以下	80%を		評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																					
		50%以下	80%以下	80%を																																						
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																					
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																					
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																					
	60%未満	b'	c	c	c																																					

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																																		
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																																		
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	木柵工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																		
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 有害な割れ傷等がない。 <input type="checkbox"/> 継ぎ手部の処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 防腐剤処理や材料の寸法等が証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭と横木の取り付けが適切である。 <input type="checkbox"/> 根入れ部の処理が適切である。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____																																								
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可			50%以下	80%以下	80%を		評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																					
		50%以下	80%以下	80%を																																						
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																					
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																					
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																					
	60%未満	b'	c	c	c																																					

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																												
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																												
3. 出来形及び出来ばえ	土工事 (汚染土壌処理)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。																													
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 雨水による土壌汚染が拡大しないように、作業手順及び排水対策等を適切に実施している。 <input type="checkbox"/> 規定された剥ぎ取り深度が確保されており、剥ぎ取り面下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 剥ぎ取り後の確認が適正であることが関係書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 汚染土壌の運搬は適切であり、運搬管理も良好である。 <input type="checkbox"/> 植生工・種子吹付等を適宜、適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 伐採材、根、クレイ、ワッツ等の分別解体等及び再資源化等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																
	50%以下	80%以下	80%を																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																												
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																												
3. 出来形及び出来ばえ	鋼橋補修工事 (炭素繊維シート工法)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。																													
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で、正確な施工方法が伺える。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ひび割れ補修(注入等)が適正におこなわれている事が確認できる。 <input type="checkbox"/> 下地処理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工法の手順どおり、各段階の施工が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階において、監督員の立会いが実施されている。 <input type="checkbox"/> 接着剤等の空缶管理が、写真で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																
	50%以下	80%以下	80%を																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																

【記入方法】 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	橋梁下部工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつき判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>●評価対象項目</p> <p>【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒・場所打・深礎等)】</p> <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スパーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートを組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 理由： _____】						
		<p>【躯体(鉄筋コンクリート)】</p> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スパーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他【 理由： _____】						
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>						
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※ 別紙-7を参照 上記該当あれば・c						

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

検査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																										
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																										
3. 出来形及び出来ばえ	浚渫・河道掘削工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																										
II. 品質	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浚渫、掘削工の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないように工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水質汚染対策を配慮した施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 雨水による土壌汚染が拡大しないように、作業手順及び排水対策等を適切に実施している。 <input type="checkbox"/> 規定された掘削深度が確保されており、掘削面下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 土壌の運搬が適切であり、運搬管理も良好である。 <input type="checkbox"/> 伐木、除根等の適正な運搬、積卸、処分を行っている。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な損傷部が無い。 <input type="checkbox"/> 廃棄物、投棄物等の処理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 付属工の施工上の注意事項(仕様書等による)が守られている。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____	●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。							評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
	50%以下	80%以下	80%を																															
90%以上	a	a'	b	b																														
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																														
60%以上75%未満	b	b'	c	c																														
60%未満	b'	c	c	c																														
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。																																

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	水管橋工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
II. 品質		●評価対象項目 【工場製作関係】 <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 <input type="checkbox"/> 管材料は日本水道協会検査証明等、品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む。) <input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書等による品質管理が適正に行われている。						
		【架設関係】 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水勾配がついている。 <input type="checkbox"/> 付属構造物にきめ細かな施工が伺える。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____						
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

別紙-3 30 考查項目別運用表(専門検査員)
 [記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																																
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																																
3. 出来形及び出来ばえ	競技場改修工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 部品や二次製品の品質及び形状が設計図書と整合しており、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土の締め固めや埋め戻しを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 植生工で植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> 塗装施工上の注意事項が守られている。 <input type="checkbox"/> 溶接施工上の注意事項が守られている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 品質管理に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工が伺える。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】					●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2">90%以上</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	90%以上	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可	50%以下	80%以下	80%を		a	a'	b	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c
評価値	90%以上	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																			
		50%以下	80%以下	80%を																																				
	a	a'	b	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																			
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																			
	60%未満	b'	c	c	c																																			
		理由: _____																																						
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。																																						

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	擁壁工事等 (井桁ブロック)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量アルカリ骨材対策等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレーターの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 基礎部コンクリートと同様な養生条件におかれた供試体を用いて強度試験を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 井桁ブロック部材の運搬、仮置きにあたり十分な注意を払っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 井桁ブロック部材の据付にあたり、ブロックの配列、連結が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 井桁ブロックの部材に損傷が認められない。 <input type="checkbox"/> 裏込材や中詰石等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにあたり締固めが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 端部や曲線部の処理が適切である。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※ 別紙-7を参照 上記該当あれば・・c						

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	擁壁工事等(鋼製枠)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 鋼材の品質がミルシート等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎処理が設計図書に基づき所定の深さ及び形状で施工された。 <input type="checkbox"/> 鋼材の組み立て方法が施工計画書に記述され、吊り込み、据付、組み立て手順が適正あることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各部材のボルトの締め付け確認を行った記録がある。 <input type="checkbox"/> 中詰石がかみ合せも良く、枠の角から丁寧に空隙のないよう適切に詰め込まれている。 <input type="checkbox"/> 中詰石の上面は蓋スクリーンとの間に空隙ができないよう詰め込まれている。 <input type="checkbox"/> 埋め戻しは、鋼製枠に締め固め機械等が直接乗らないようにし、設計図書に基づき適切に締め固めがされた。 <input type="checkbox"/> その他【 理由： _____】																																			
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不能	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不能																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																													
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	暗渠排水工事(木枠栗石詰)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 木枠栗石詰の施工手順が地すべりを助長しないよう適切であった。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく規格、寸法、仕上げに適合する木材を使用している。 <input type="checkbox"/> 木杭の打ち込みにあたり、杭間隔が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 木杭の打ち込みにあたり、杭頭部の保護が適切にされ割れ等の有害な損傷が認められない。 <input type="checkbox"/> 木枠部材の配置が設計図書にも基づいて適切に組み立てられている。 <input type="checkbox"/> 木枠部材の結束、連結処置が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 暗渠管の据付基盤に凹凸蛇行がないよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 暗渠管の接続が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石材が均一に詰め込まれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 栗石の天端処理が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸出し防止材が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋め戻しは、締め固めや地山のすり付けに配慮して施工されている。 <input type="checkbox"/> その他【 理由： _____】																																			
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。					●判断基準 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不能	50%以下	80%以下	80%を	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不能																																	
	50%以下	80%以下	80%を																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	傾斜堤工事 (異形ブロック)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
II. 品質		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量アルカリ骨材対策等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 異形ブロックの製作にあたって型枠工、コンクリート打設、養生が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 異形ブロックの転置、仮置に際し、強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 異形ブロックの運搬、転置、仮置きに際し転倒、崩壊等の恐れがない。 <input type="checkbox"/> 異形ブロックの製作、運搬、仮置き、据付にあたり気象条件、海象条件に応じた施工方法を行っている。 <input type="checkbox"/> 裏込め材が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 異形ブロックの据付けにあたって、ブロックの配列、連結、かみあわせが適切であり安定性が確認できる。 <input type="checkbox"/> 異形ブロックの据付けにあたって、基礎面とブロック間及びブロック相互間にかみ合せ石等が挿入されていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____						
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。 </div>						

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考査項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	コンクリート二次製品工事(U字溝、BF等付帯的なものを除く)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
II. 品質	・L型 ・ボックスカルバート ・ブロック積み(農林)	<input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 法面の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 護岸等の根入れが図面どおり実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にきめ細かな施工が伺える。 <input type="checkbox"/> 二次製品の吊り込み、据付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。 </div>						

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e	
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
3. 出来形及び出来ばえ	区画整理工事(農林)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
II. 品質									
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 地区内の地表水及び地下水を排除しドライの状態で施工している。 <input type="checkbox"/> 濁り等の防止に十分留意して施工している。 <input type="checkbox"/> 石礫、根株等の除去は仕様書に定められたとおり実施されている。 <input type="checkbox"/> 表土剥ぎ取り、基盤切盛、畦畔築立、基盤整地、表土整地は、仕様書及び設計図書により施工されている。 <input type="checkbox"/> 進入路について耕作に支障がないように施工されている。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水工は仕様書及び設計図書により施工されている。 <input type="checkbox"/> 用・排水路の縦断勾配等については、ほ場面標高等を考慮して施工されている。 <input type="checkbox"/> 用・排水路の施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 用・排水路の法面の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 構造物側面の埋め戻しについては、仕様書で示す条件により締め固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 護岸等の根入れが図面どおり実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次製品との取り付け部コンクリート構造物にきめ細かな施工が伺える。 <input type="checkbox"/> 二次製品の吊り込み、据え付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】							
		理由: _____							
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。							

●判断基準

	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を	
評価値	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	a`	b	b`	c	d	e																																	
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																																	
3. 出来形及び出来ばえ	暗渠排水工事(農林)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。																																		
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 管路の敷設位置が適切である。 <input type="checkbox"/> 管路の接続が適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 吸水渠、集水渠等の埋設深管理が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤等で暗渠排水工の効果が阻害されるおそれがある箇所について、阻害防止の工夫が措置されている。 <input type="checkbox"/> 被覆材が管路を中心に適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 溝底部が凸凹蛇行のないよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 水閘及び集水渠部等の埋め戻しが入念にされている。 <input type="checkbox"/> その他【 _____ 】 理由: _____					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																		
							●判断基準																																		
							<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可			50%以下	80%以下	80%を	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可																																				
		50%以下	80%以下	80%を																																					
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																				
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																				
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																				
	60%未満	b'	c	c	c																																				
							※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																		
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。																																							

別紙-3 **36** 検査項目別運用表(専門検査員)
 [記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

検査項目	工種	<A>	a	a'	b	b'	c	d	e																												
			優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている																												
3. 出来形及び出来ばえ	上記以外の工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																													
II. 品質		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ ●判断基準 <A> 対象工事がばらつきによる評価が不適切な工事 ex)取壊し工等 ※ 評価値が90%以上……a ※ 評価値が80%以上90%未満…a' ※ 評価値が70%以上80%未満…b ※ 評価値が60%以上70%未満…b' ※ 評価値が60%未満……c なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
		 対象工事がばらつきによる評価が適切な工事 ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきで判断可能					50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c			
		ばらつきで判断可能																																			
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c																																	
	60%未満	b'	c	c																																	
		① 当該「評定対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評定項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値() = 評価数() / 対象評価項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。																																			

別紙-3 37 考查項目別運用表(専門検査員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	コンクリート構造物 工事 砂防構造物工事 海岸工事 トンネル工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d 	
	土工事 (盛土・築堤工事等)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	
	切土工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d 	
	護岸・根固・水制工 事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	
	鋼橋工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	
	地すべり防止工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上…a 該当2項目…b 該当1項目…c 該当項目なし…d 	
	舗装工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d 	

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	法面工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上…a 該当2項目…b 該当1項目…c 該当項目なし…d 	
	基礎工事 (地盤改良等を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 ※地盤改良はc評価とする。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上…a 該当2項目…b 該当1項目…c 該当項目なし…d 	
	コンクリート橋上部 工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d 	
	塗装工事 (工場塗装を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	
	植栽工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上…a 該当2項目…b 該当1項目…c 該当項目なし…d 	
	防護柵(網)工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d 	
	標識工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色が無い。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	
	区画線工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	

[記入方法] 該当する項目の口に✓マークを記入する。

検査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	維持修繕工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上…a 該当2項目…b 該当1項目…c 該当項目なし…d 	
	機械設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	
	電気設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d 	
	電線共同溝工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装(含、仮復旧舗装)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上…a 該当2項目…b 該当1項目…c 該当項目なし…d 	
	通信設備工事 受変電設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d 	
	落石防止工事 (落石防止ネット、 落石防止柵)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上…a 該当2項目…b 該当1項目…c 該当項目なし…d 	
	シールド工事・推進 工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 内空面に補修の箇所がない。 <input type="checkbox"/> 内空面にクラック、傷がない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	
	管路工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 接合状況が良い。 <input type="checkbox"/> 管内外面に補修痕等がない。 <input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 埋設位置が適正である。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	

別紙-3 40 検査項目別運用表(専門検査員)

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

検査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	軽量盛土工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上…a 該当2項目…b 該当1項目…c 該当項目なし…d 	
	さく井工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 孔口の保護が適切になされている。 <input type="checkbox"/> 掘削スライム、泥水等の処理が適切になされている。 <input type="checkbox"/> ケーシング、スクリーン等が適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上…a 該当2項目…b 該当1項目…c 該当項目なし…d 	
	グラウンド・コート舗装工事(野球場・グラウンド・芝 舗装・テニスコート等)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 表面処理が均一で良好である。 <input type="checkbox"/> 植生(芝)状況が均一で良好である。 <input type="checkbox"/> 内、外野および外周との取り合い(すりつけ)が良い。 <input type="checkbox"/> 外構施設へのすりつけが良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	
	防球ネット・防砂ネット工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施設の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 取付金具、端部処理にきめ細かさが見られる。 <input type="checkbox"/> ワイヤ、ネットの張り具合が均一でたるみがない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆等がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	
	木柵工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 木柵の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d 	
	土工事 (汚染土壌処理)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面部分の鉛、クレイ、ワッツ等の除去は良好である。 <input type="checkbox"/> 法面の浮石除去・木根等、表面が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 剥ぎ取り後の緑化復元が良好である。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえ(汚染土除去)の良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 汚染土壌は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d 	
	鋼橋補修工事 (炭素繊維シート工法)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面処理が均一でずれが無い。 <input type="checkbox"/> シートの接着状況が適切で大きな浮きやふくれがない。 <input type="checkbox"/> 隅角部仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来映えの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 			<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d 	

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考查項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	橋梁下部工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> パラベットを含め本体にクラックや損傷が無い(補修痕が無い)。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d	
	浚渫・河道掘削工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 汚染土壌は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d	
	水管橋工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d	
	競技場改修工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等との取り合い、すり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境等への配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d	
	擁壁工事等 (井桁ブロック)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施設の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 井桁ブロック部材のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 基礎部コンクリート、井桁ブロック部材にクラックがない。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の構造物等のすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d	
	擁壁工事等 (鋼製枠)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 鋼材の部材にキズ、錆がない。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切で端部の施工も良好に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 表面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d	
	暗渠排水工事 (木枠栗石詰)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 木枠部材の組み立て、結束にきめ細やかな施工がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠管の接続にきめ細やかな施工がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石材の詰め込みにきめ細やかな施工がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当5項目以上…a 該当4項目…b 該当3項目…c 該当2項目以下…d	

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	傾斜堤工事 (異形ブロック)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> ブロック等のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ、既設構造物とのすり付け等が良い。 <input type="checkbox"/> ブロック等に損傷がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d	
	コンクリート二次製品工事 (U字溝、BF等付帯的なものを除く) (農林)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 施設の通りが良い。(排水側溝、フェンス等) <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当6項目以上…a 該当5項目…b 該当3項目以上…c 該当2項目以下…d	
	区画整理工事 (農林)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 均平度がよい。 <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の構造物等のすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 用・排水路の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当6項目以上…a 該当5項目…b 該当3項目以上…c 該当2項目以下…d	
	暗渠排水工事 (農林)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 吸水渠及び排水渠等の通りが良い <input type="checkbox"/> 田面復旧の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 畦畔及び排水路溝畔復旧の状態が良い <input type="checkbox"/> 排水路の接続にきめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目以上…c 該当1項目以下…d	
	上記以外の工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____			●判断基準 該当4項目以上…a 該当3項目…b 該当2項目…c 該当1項目以下…d	
※ 該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。						